1 次の――線部の漢字をひらがなに、ひらがなを漢字に直しなさい。（点画を崩さず丁寧に書くこと。）

① 外国と貿易を行う。
② 模造紙にイラストをかく。
③ 経営の定石を学ぶ。
④ 幾つもの花がさいている。
⑤ くつしたを履く。
⑥ パソコン入門者むけのこうぎを受ける。
⑦ 海にしずむひほうをさがす。
⑧ カーテンの向こうがすけて見える。
⑨ 雨がふりそうなので走って帰った。
⑩ 祖父がはいくをよむ。

2 3 は著作権の問題で公開できません

4 **国語の時間に「話し言葉」と「書き言葉」のそれぞれの特徴(とくちょう)について話し合いをした。次は、その話し合いの一部である。これを読んで、あとの問いに答えなさい。**

【話し合いの一部】

先生　では、まず話し言葉の特徴についてみんなで考えてみましょう。

Aさん　相手に応じて、様子をうかがいながら言葉を選べるところです。例えばこの前、小学一年生のいとこから「リサイクルってどういうこと」と質問されたので［X］説明しました。

Bさん　そういう場面で、説明に対して挙がった質問に答えることができるのも、話し言葉の特徴だと思います。話の流れに応じて話す内容を追加したり変更(へんこう)したりするといった、［Y］な対応が可能です。

先生　二人ともよい意見ですね。他には何かありますか。

Cさん　相手に自分の気持ちをうまく伝えることができるところです。

Dさん　それは話し言葉に限らないのではないでしょうか。書き言葉でも記号を使って、おどろきや疑問といった気持ちを表現することはできますよ。メールなら絵文字でも気持ちが表現できます。

先生　では、書き言葉にはどのような特徴がありますか。

Eさん　それについて言えば、去年の委員会で話し合った議事録があったおかげで、議論を思い出すことができました。

Fさん　話し合いに参加した人しかわからない内容がいくつもあったことが特徴ですね。

Gさん　言葉があとに残るので、読み手が読み返すことができるところでしょうか。

Hさん　その通りです。一方で、あの議事録は、繰(く)り返しや余計な内容が多くて読み取るのにとても苦労しました。

Iさん　この議事録の話から、書き言葉を使うときは、その場にいない読み手に伝えることも考えて、書く内容を整理することが必要だということがわかりますね。

(1)　［X］に入る内容として最も適切なものを、次の**ア**～**エ**から一つ選びなさい。

ア　専門的な用語を交えながらくわしく
イ　なるべく短時間で情報をつめこんで
ウ　さまざまな立場からの意見を公平に
エ　わかりやすい言葉を使ってゆっくり

(2)　［Y］に入る四字熟語として最も適切なものを、次の**ア**～**エ**から一つ選びなさい。

ア　朝令暮改(ちょうれいぼかい)　　**イ**　臨機応変
ウ　有言実行　　**エ**　自由放任

(3) この**【話し合いの一部】**の中で、――線部のDさんの発言が果たしていることの説明として最も適切なものを、次の**ア**～**エ**から一つ選びなさい。

ア 「書き言葉」ならではの特徴を示すことで、「話し言葉」よりも「書き言葉」の方が優れていることを指摘している。

イ Cさんの意見に対して効果的に反論するため、Cさんが挙げた意見の内容は「書き言葉」でも表現できることを、具体例を示しながら指摘している。

ウ Cさんの発言が話し合いのテーマからずれていることを指摘し、話し合いの内容を元のテーマに戻そうとしている。

エ 「話し言葉」について話している場面で、あえて「書き言葉」の特徴を挙げることで、自分は「書き言葉」の方が好きであることを示そうとしている。

(4) [　　]の中にあるEさん～Hさんのそれぞれの発言を、文脈が通るように並びかえたものとして最も適切なものを、次の**ア**～**エ**から一つ選びなさい。

ア Fさん→Eさん→Hさん→Gさん

イ Fさん→Gさん→Eさん→Hさん

ウ Gさん→Eさん→Hさん→Fさん

エ Gさん→Fさん→Eさん→Hさん